

教材名 ウォーターパック	
ね ら い	○水の入った袋を手元で触れたり、見たりすること
特 徴	○ジップロックサイズを選び、持って提示しやすく、手元で触れやすいようにした。 ○色付きのビー玉を入れたことで、水の動きに合わせて動くため、視覚的に見えやすいようにした。また、袋を傾けたり、触れたりしたときに、音が鳴るようにした。



教材名 くねくねいもむし	
ね ら い	○ひもを引っ張る学習をしている児童が視覚的にも楽しく学習すること
特 徴	○ひもを引っ張るとくねくねと身体が動くようにペットボトルのキャップを間に挟んでいる。 ○動かすとシャカシャカと音が鳴る。



教材名 引っ張れポンポン	
ね ら い	○上からつるすことで、ポンポンが好きな児童が自分からポンポンに手を伸ばして取ること
特 徴	○ポンポンを引っ張るとカラフルなリトミックスカーフが出るようにした。 ○スカーフの最後に鈴をつけることで音が鳴り、終わりがわかるようにした。



<b>教材名 クルクルボトル</b>	
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボトルの中で回転しながら落ちてくるスノーブロックを目で追うことで、楽しみながら視線を対象物に向ける練習を行うこと</li> <li>○ボトルを握って逆さにしたり、持ち手を持って逆さにしたりして、中のブロックを自ら動かすことで、目と手の協応や手首をひねるなどの動きを引き出すこと</li> </ul>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○透明なボトルを使用し、中の様子がよくわかるようになっている。</li> <li>○ストローにモールを巻くことで、スノーブロックが回転しながら上下するようになっている。</li> </ul>



<b>教材名 レインボースティックマシン</b>	
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○レインボースティックを児童生徒が自分で動かし、光や音を楽しむこと</li> </ul>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒の実態に合わせたスイッチに接続することができる。</li> <li>○自立するので、ベットサイドや机など様々な場所に設置することができる。</li> </ul>



<b>教材名 クルクルボトル2</b>	
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○動くものを追視すること</li> <li>○ボトルをひっくり返すと、中のビーズが動くことがわかること</li> </ul>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○細いペットボトルを2つつなげて作成したので、軽くて児童生徒にも扱いやすい。</li> <li>○ばねを伸ばしたものを通してカラフルな星形のビーズが回転しながら落ちてくるので、視覚的に楽しむことができる。</li> </ul>



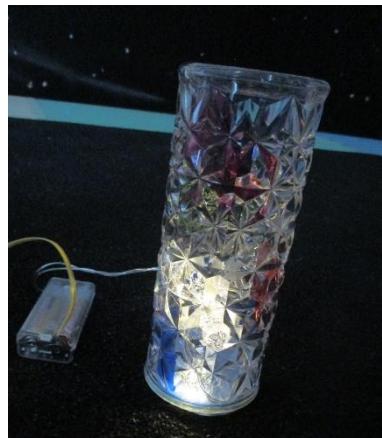
教材名 わたあめ作り器	
ね ら い	○実際にわたあめを作ることが環境的に難しい児童生徒が、わたあめ作りの体験をすること
特 徴	○電動ろくろに、両面テープで綿をくっつけておき、電動ろくろを回す。そこに棒を指せば、綿が棒に絡まって疑似わたあめができる。電動ろくろの音と振動を感じることもできる。



教材名 たいこたたきマシーン	
ね ら い	○太鼓をたたく動きが難しい児童、生徒が、スイッチを押して太鼓をたたくこと
特 徴	○乾電池式のハンドミキサーの先にバチをつけ、バチが回転するようにしておく。ハンドミキサーにBDアダプターを差し込み、スイッチを押すとバチが回転し、適度な力で太鼓をたたくことができる。



教材名 ~音や光を楽しもう~	
イルミネーション	
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スイッチを使い、自分でイルミネーションを点灯させること</li> <li>○イルミネーションが点いたことに気づき、スイッチを押して自ら働きかけること</li> </ul>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒に合ったスイッチをつないで使うことができる。</li> <li>○小さめなので、近くに設置して見ることができる。</li> </ul>



<b>教材名 オルゴール</b>	
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スイッチを使い自分でオルゴールを動かすこと</li> <li>○オルゴールが鳴ったことに気づき、スイッチを押すことで自ら働きかけ、オルゴール曲を楽しむこと</li> <li>○自分の好みの音楽を見つけることにつなげること</li> </ul>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オルゴールの生の音を感じることができる。</li> <li>○1曲ごとにスイッチをつなぐことで、教師とコミュニケーションを取りながら、オルゴール曲を選択したり、楽しんだりすることができる。</li> </ul>



<b>教材名 色と光が流れる センサリーボトル</b>	
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キラキラしたラメが容器の中で動くことで、児童が自分で回して見たり、光に気づいたりなどして楽しむこと</li> </ul>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手首や手先を使って回しながら、キラキラを追ったり、光にかざしたりして楽しめる。</li> <li>○回すと流れるラメ入りのキラキラは、見る角度で表情がいろいろ変わる。</li> <li>○ボトルに詰めて、安全面に配慮した。</li> </ul>

